

## 品質性能試験報告書

試験結果は以下のとおりであることを証明する。



一般財団法人 建材試験センター  
中央試験所長 黒 木 勝  
埼玉県草加市稲荷5丁目2番20号



試験名称	木造建築用接合金物を使用した接合部の引張試験		
依頼者	会社名：株式会社 カナイ 所在地：埼玉県八潮市西袋717-1		
試験体 (依頼者 提出資料)	<p>1. 接合金物 名 称：木造建築用柱仕口金物 商 品 名：在来工法用ウォールコーナー 用 途：柱頭・柱脚に使用する金物（中柱型） 寸 法：50×73.2×163.2mm，厚さ3.2mm</p> <p>2. 接合具 木ねじ：φ6.0×75mm，柱側7本使用 φ6.0×105mm，横架材側4本使用</p> <p>3. 使用軸組 柱：樹種；すぎ，寸法；105×105mm 横架材：樹種；すぎ，寸法；105×105mm</p> <p>4. 試験体数 7体（うち1体予備試験体） 参 照：図-1及び図-2（試験体の形状・寸法）</p>		
試験方法	木造軸組工法住宅の許容応力度設計（2008年度版）（企画編集・発行：財団法人日本住宅・木材技術センター）の6章「試験方法及び評価方法」に従って行った。試験方法を図-3に示す。		
試験結果	<p>短期基準引張耐力（Pot）：15.2kN ただし，横架材の固定にはM16ボルトと角座金W9×80mmを使用した。</p> <p>耐力算定基礎資料：表-1 荷重-変位曲線：図-4～図-6 破壊状況：写真-1～写真-6</p>		
備考	当該試験結果から，柱-横架材接合部に使用する接合金物「在来工法用ウォールコーナー」は，必要耐力15.0kN（15kN用引き寄せ金物）以上であることが明らかとなったため，平成12年建設省告示第1460号表三（と）に定める接合方法の性能を満足する。		
試験期間	平成25年 3月25日		
担当者	構造グループ	統括リーダー 主 任	川 上 修 上 山 耕 平 庄 司 秀 雄（主担当）
試験場所	中央試験所		

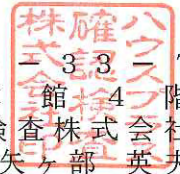


受付日：平成25年10月17日  
受付番号：HP13-KT106

## 接合部性能試験成績証

試験結果は以下のとおりであることを証明する。  
平成25年10月29日

東京都港区芝5-3-7  
徳栄ビル本館4階  
ハウスプラス確認検査株式会社  
代表取締役社長 矢野 英夫



1. 接合金物名称	在来工法用ウォールコーナー
2. 試験依頼者	株式会社 カナイ 〒340-0833 埼玉県八潮市西袋717-1
3. 目的	柱頭柱脚接合部の短期基準接合耐力(引張)を評価する。
4. 試験内容	柱頭柱脚接合部(隅柱型)の引張試験 なお、準拠する試験方法・評価方法は、ハウスプラス確認検査株式会社制定「木造建築構造試験事業における接合部性能試験業務方法書(平成21年4月1日制定)」による。
5. 試験体仕様	<p>1) 接合金物</p> <p>「在来工法用ウォールコーナー」 材 質: SGHC (JIS G 3302*1) 寸 法: (外形)50mm×73.2mm×163.2mm t=3.2mm 接合具取付孔11-φ6.4mm 表面処理: Z27 (JIS G 3302*1)</p> <p>2) 接合具</p> <p>柱側: 「3#角ビット鍋スクリュー φ6.0×75」7本 材 質: 冷間圧造用炭素鋼*2 寸 法: φ6.25mm, L=75mm 表面処理: 電気亜鉛めつき及び有機皮膜</p> <p>横架材側: 「3#角ビット鍋スクリュー φ6.0×105」4本 材 質: 冷間圧造用炭素鋼*2 寸 法: φ6.25mm, L=105mm 表面処理: 電気亜鉛めつき及び有機皮膜</p> <p>3) 軸組材料</p> <p>柱: 105mm×105mm×600mm スギ 無等級材 含水率: 9.0~19.5% 全乾密度: 0.37~0.45g/cm<sup>3</sup></p> <p>横架材: 105mm×105mm×500mm スギ 無等級材 含水率: 8.0~11.5% 全乾密度: 0.43~0.46g/cm<sup>3</sup></p> <p>*1 JIS G 3302 溶融亜鉛めつき鋼板及び鋼帯 *2 報告書p.4/11 図2.2に示す化学成分を満足するもの</p>
6. 試験条件等	試験体の固定: 柱芯から横架材木口側に200mmの位置でM16ボルトと角座金W9.0×80を用いて、20N・mのトルク値で鉄骨架台に固定した。
7. 試験結果	短期基準接合耐力 <b>16.4</b> kN (詳細については接合部性能試験報告書に示す)
8. 試験場所	ハウスプラス確認検査株式会社 横浜試験研究センター: 神奈川県横浜市鶴見区元宮1-12-24
9. 試験実施日	平成25年10月18日
10. 試験実施担当者	ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 家納 吾郎 道場 信義 千葉 博 加川 啓介 土屋 江利佳

この接合部性能試験成績証を転載するときは、必ず全文を記載してください。